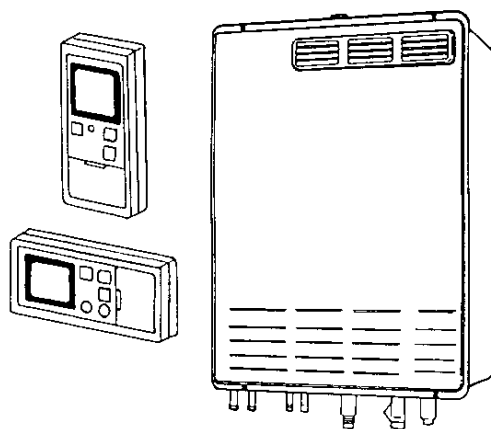


ガス給湯暖房機 **PRIOR** エックスプリオール・オート **AUTO**

44-855/856/857/858/859型

型式名 GTH-162AW
GTH-162AW-T
GTH-162AW-TB
GTH-162AW-FF



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。なお、
ご不明な点があればお買い求めの販売店
にお問い合わせください。

 **大阪ガス**

SAH8537

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス給湯暖房システム **エックスプリオール・オート**

をお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

●ごあいさつ・もくじ	1
●特長・機能の紹介	2
●必ずお守りください	4
●各部の名まえと扱いかた	8
●初めてお使いいただくときは	12
●使用方法	13
●凍結予防方法	26
●点検・お手入れ	30
●故障かな?と思ったら	32
●仕様	36
●保管とアフターサービス	38

特長・機能の紹介

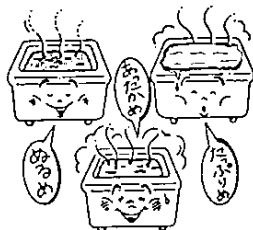
① 給湯もふる沸かしも暖房もこれ1台でOKです
 パワフルな16号給湯器と全自動ふる釜と暖房熱源機を一体化した1台で
 3役のガス給湯暖房機です。



② スイッチポンでお風呂が沸かせます
 ……15ページをこらしてください。



③ お風呂の温度や時刻がひと目でわかるデジタル表示になりました

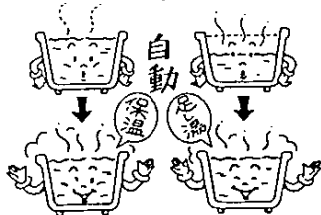


④ 気分にあわせてちょっと「あったかめ」「ぬるめ」「たっぷりめ」のお風呂が楽しめます
 ……「あったかめ」…18ページ、
 「ぬるめ」…19ページ、
 「たっぷりめ」…20ページを
 こらしてください。

⑤ お好きな時刻にお風呂が沸かせる「お風呂予約」ができます
 ……22ページをこらしてください。



⑥ 自動運転後、(自動スイッチを入れてから4時間以内なら)
 お湯が冷めれば自動で保温、
 お湯が減れば自動で足し湯。
 いつも快適なお風呂に入れます
 ……15ページをこらしてください。



⑦ 暖房はマイルドな温水暖房で2400Kcal/h~12000Kcal/hの比例制御方式。3~4室の同時使用ができます

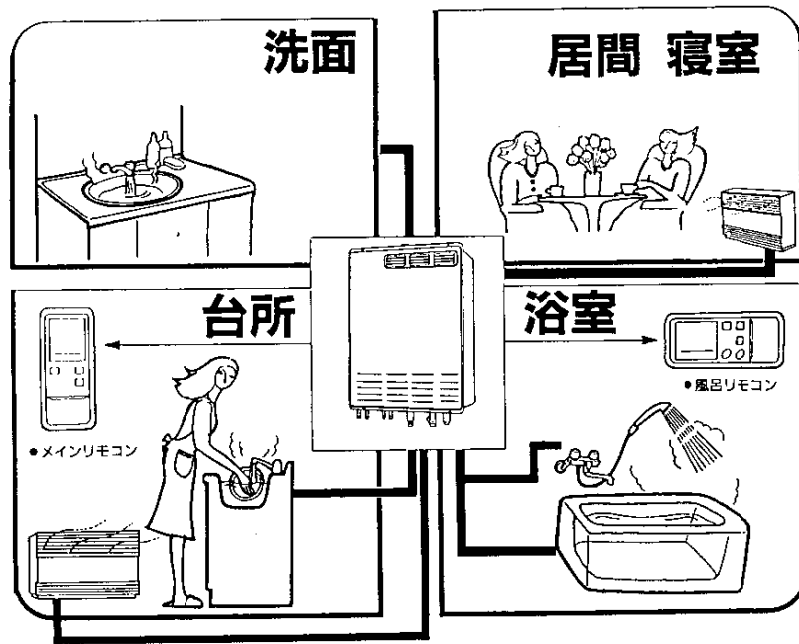


特長・機能の紹介

〈風呂自動機能付〉ガス給湯暖房機

スイッチポン! で、ゆとりが生まれます。

いつでも沸きたてのお風呂。
 保温と足し湯が付いた便利さ。
 マイルドな温水暖房。



必ずお守りください

必ずお守りください

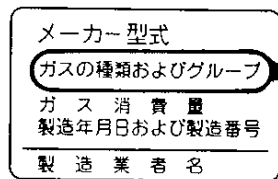
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●使用ガスについてのご注意

- ガスの種類を確かめてください。

器具本体の正面左下部にはってある銘板（ラベル）に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。

（銘板）



- 都市ガス用13A
- 都市ガス用6C
- 都市ガス用6A
- LPガス用

- ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- 転売されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源についてのご注意

- 電源の電圧と周波数を確かめてください。

この器具はAC100V、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●用途についてのご注意

- 給湯、シャワー、暖房及び風呂のお湯はり・追いだし以外の用途には使用しないでください。

●器具設置についてのご注意

- 器具の設置・工事はお買い求めの販売店、またはまよりの大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

必ずお守りください

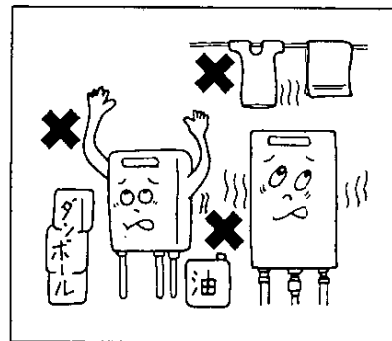
●使用上のご注意

ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのおいや、不快なおいがしないかときどき確かめてください。

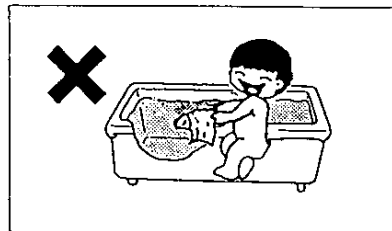
火災予防

- 器具の上やそばに燃えやすいもの（紙、洗たく物、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
 - 排気口の上にタオル、ふきんなどをのせないでください。
- 不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



空だき防止

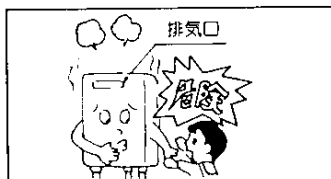
- 浴槽の排水せんが確実に閉まっていることを確かめてください。
- 浴槽の風呂アダプターをタオル等でふさぎますと循環不良となり、お風呂沸しはできません。



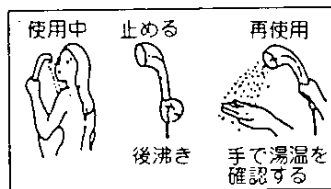
必ずお守りください

やけどのご注意

- ご使用中および使用後しばらくは、排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。

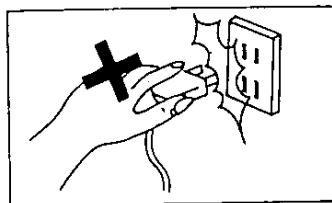


- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは器具の後沸きによって一瞬熱い湯が出てまいりますので、ご注意ください。



ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス元せんを閉じ、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。
(絶対に使用しないでください)
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



凍結についてのご注意

- 冬期には器具内の水が凍って器具が破損することがあります。凍結のおそれのある期間は26ページの「凍結予防方法」にしたがって処置をしてください。

凍結したとき

- ①器具や配管が破損しますと高額の修理費がかかります。(有料)
- ②凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- ③再使用の場合は、凍結がとけた後全ての給湯せんから水が出ることを確認し、器具及び配管から水漏れがないことを確認後、12ページ「使用方法」の項以下の操作を行ってください。

各部の名称を正確に扱いかた

必ずお守りください

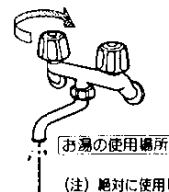
異常時の処置

- 異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い上げの販売店またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

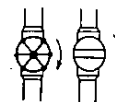
(1)給湯せんをしめる。

(2)運転スイッチを「切」にする。
(又は電源プラグをコンセントから抜く)

(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。

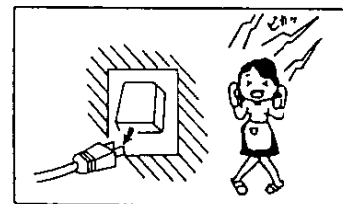


(注) 絶対に使用しないでください。



雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、落雷時の電子部品の破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
(電源コードが埋込まれている場合は、元のブレーカで切ってください)
- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・手入れ

- 日常の点検、手入れをしてください。(詳しくは30ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
- このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

入浴剤や洗剤についてのご注意

- 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となるものがありますので、入浴剤等のご注意文を十分ご参照ください。

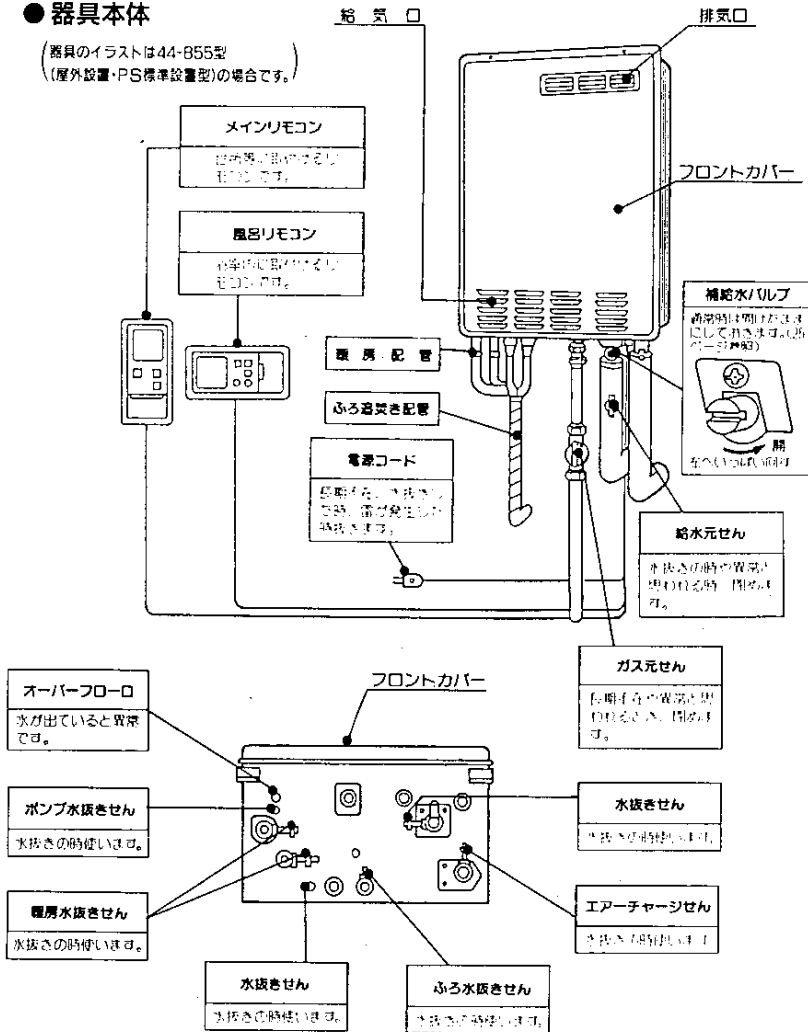
飲用にお使いのとき

- 器具内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

各部の名まえと扱いかた

●器具本体

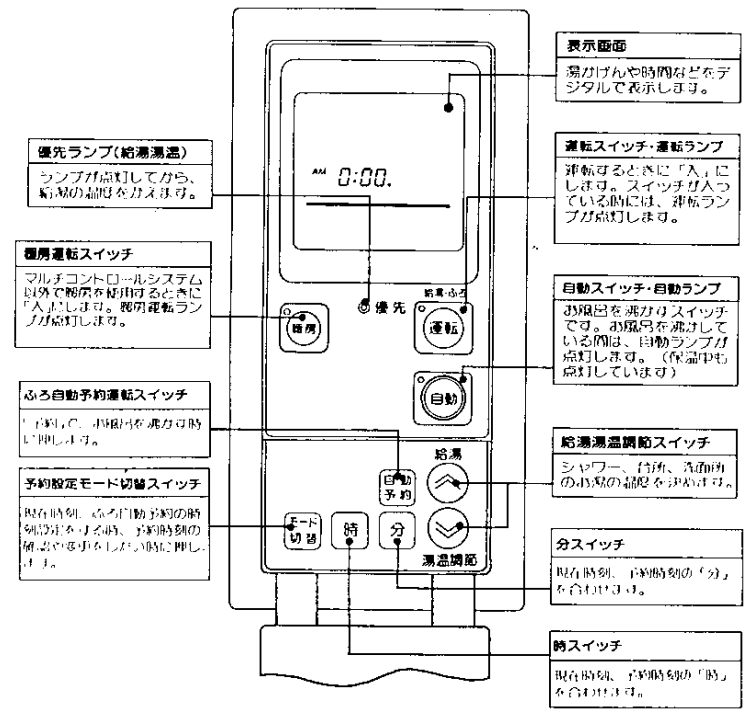
(器具のイラストは44-855型
(屋外設置・PS標準設置型)の場合です。)

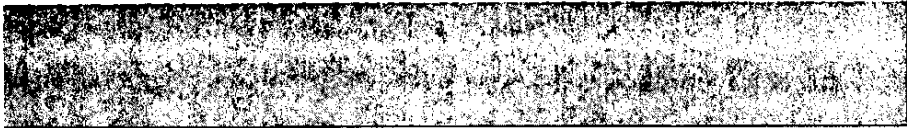


各部の名まえと扱いかた

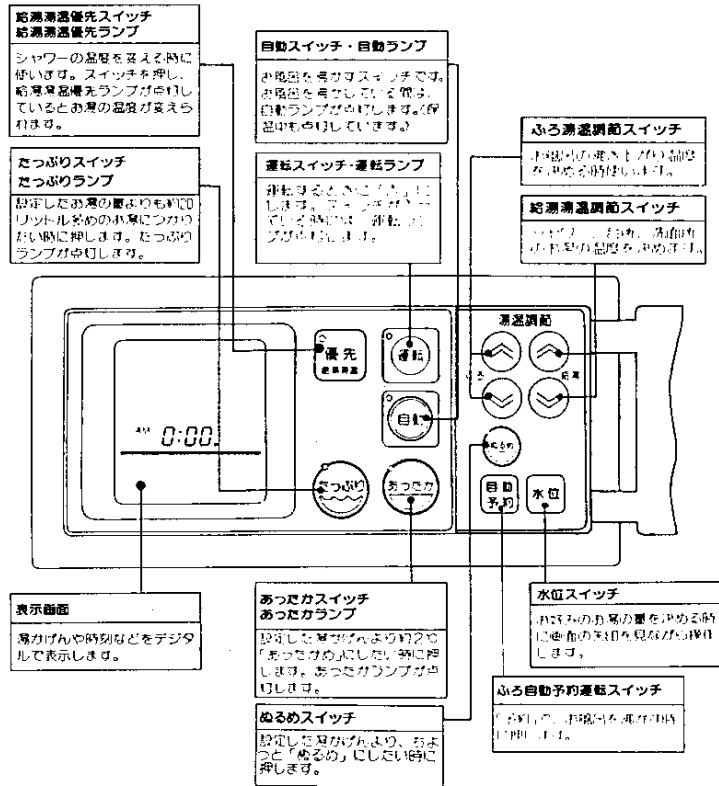
各部の名まえと扱いかた

●メインリモコン

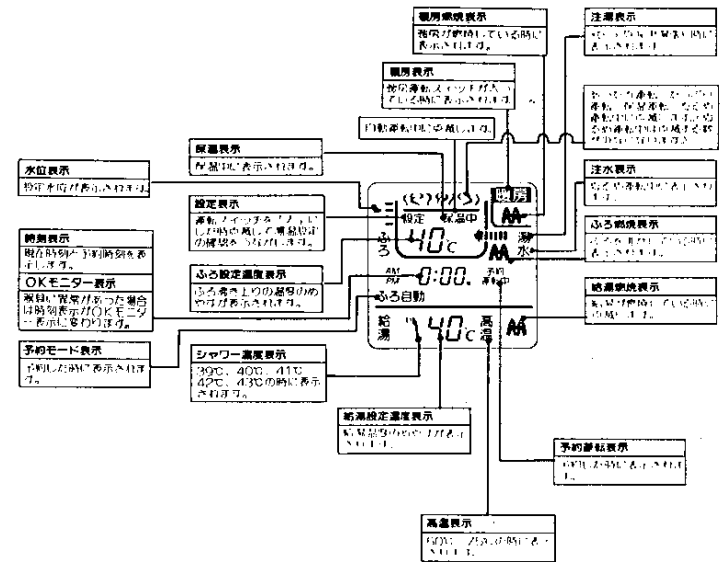




●風呂リモコン



●画面表示

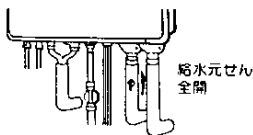


●上記画面表示は説明のため、すべて表示したものです。実際の運転のときは該当部分が表示されます。

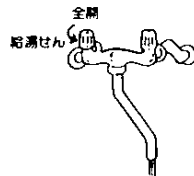
初めてお使いいただくときは...

●ご使用前の準備と確認

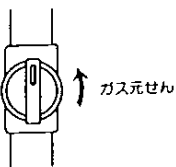
1 給水元せん(器具の下面)を全開にします



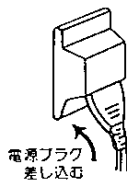
2 給湯せんを開け、水の出ることを確認してから閉めます



3 ガス元せん(器具の下方にあります)を全開にします

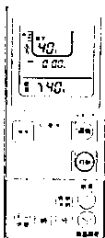


4 電源プラグ(器具の周辺にあります)をコンセントに差し込みます



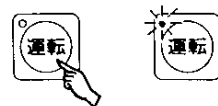
5 「運転」スイッチを押し「入」状態にします

- 運転ランプが点灯します。
- 表示画面は図のように表示します。
- お買い上げいただいた時には、お湯の温度は40℃に設定してあります。



使用方法・給湯・シャワー

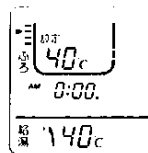
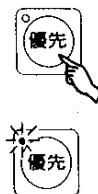
1 運転ランプが点灯していることを確かめます



- 運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して、「運転」状態にします。

2 給湯温度調節スイッチを押して温度を調節します

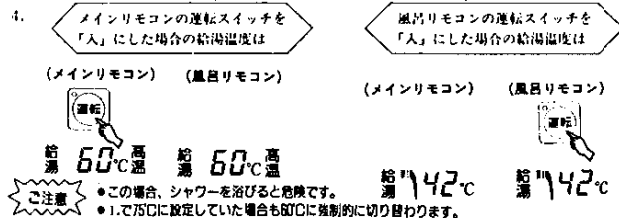
- 電源投入時は「40℃」になっています。



- ★風呂リモコンでシャワーの温度を変える場合は、給湯湯温優先ランプの点灯を確認してください。給湯湯温優先ランプが点灯していない場合は、給湯湯温優先スイッチを押し、給湯湯温優先ランプの点灯を確認してから、湯温設定してください。

★メインリモコンと風呂リモコンで温度設定が異なっていると、どちらのリモコンで運転スイッチを入れるかによって出てくるお湯の温度が変わります。

	(メインリモコン) 湯温調節 (☺)	(風呂リモコン) 湯温調節 (☺)
1. たとえばメインリモコンで、60℃に設定するとリモコンの画面は右のようになり、約60℃のお湯が出てきます。	給湯 60℃ 高温	給湯 60℃ 高温
2. 次に、風呂リモコンで42℃に設定すると、画面は右のようになり、約42℃のお湯が出てきます。	給湯 42℃	給湯 42℃
3. この状態で運転スイッチを「切」にして、次にご使用になる時		





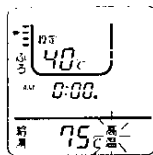
- 温度の調節は38～46℃まで一度押しすと1℃ずつそれ以上は50℃、60℃、75℃の表示ができます。温度表示は目安です。

あとはシャワーなどをお使いになると、設定した温度のお湯が出ます。

- ★ シャワーの温度はこのスイッチで決まります。リモコンの表示画面の「給湯」側に、設定した温度が表示されます。シャワー湯温範囲時、38℃～43℃には「\」マークが出ます。

ご注意!

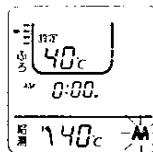
60℃、75℃の時は「高温」という文字が点滅して注意を促します。
(シャワー使用中湯温を変えるとやけど等、非常に危険です。)



3 給湯せんを開けます

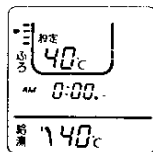
- 画面の給湯部に「M」が表示され、お湯が出ます。

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- 給湯せんを2ヶ所以上で同時使用されますとぬるくなったり湯量が少なくなることがあります。
- ご使用後すぐに、再度お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は手で湯温を確かめてからご使用ください。



4 給湯せんを閉めます

- バーナが消火し、画面の給湯部の「M」が消えます。



ご注意

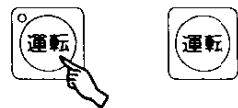
- 自動お湯はり運転中に給湯を使用すると、温度は自動お湯はり温度になります。
- また、水圧などにより出湯量が少なくなる場合があります。
- 停電後または、電源プラグを抜き差ししたあとは温度設定は「40℃」に戻ります。

使用方法

使用方法 風呂自動運転

- スイッチひとつで自動お湯振りがOK、そのうち自動で保温・足し湯します。
- 浴槽の排水せんを閉じてください。
- 浴槽にフタをしてください。

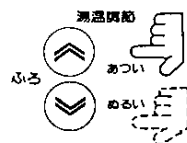
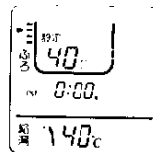
1 運転ランプが点灯していることを確かめます



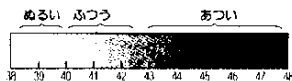
- 運転ランプが点灯していない場合は、運転スイッチを押して「運転」状態にします。

2 風呂リモコンで お風呂の沸き上がり温度を設定します

- 電源投入時は「40℃」になっています。



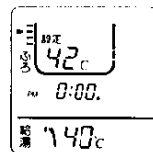
お湯の温度には個人差があります。この表はだいたいの目安です。



- 風呂リモコンのふたを開けて、図のように「ふる」と書いてあるほうの湯温調節スイッチでお好みの沸き上がり温度を決めます。

- 設定温度は38℃～48℃の1℃さざみで一度押しすと、1℃ずつ変化します。押し続けると連続で表示が変わります。(温度表示は目安です。)

- リモコンの表示画面の「ふる」側に、設定した温度が表示されます。



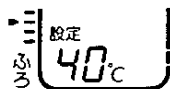
★ 停電後または電源プラグを抜き差ししたあとは自動的に40℃に戻ります。再度セットしなおしてください。

3 お湯はり水位を設定します

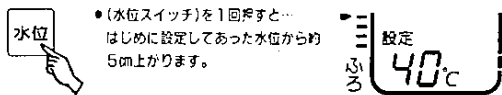
①右の図の両面の矢印は、あらかじめ決められた量で、最初上から2番目の位置にあります。

②水位を変えたいときは、風呂リモコンのふたを開け、「水位スイッチ」を押します。

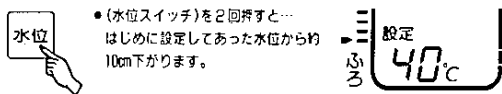
③水位スイッチを押すごとに水位が下の順序で変わります。



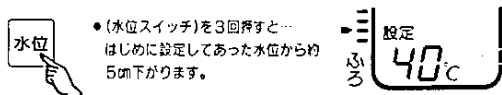
↑上から2番目の場合は、底から約45cmの水位で自動停止します。



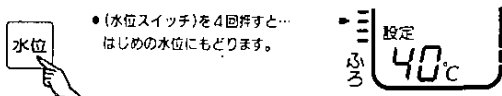
●(水位スイッチ)を1回押すと…はじめに設定してあった水位から約5cm上がります。



●(水位スイッチ)を2回押すと…はじめに設定してあった水位から約10cm下がります。



●(水位スイッチ)を3回押すと…はじめに設定してあった水位から約5cm下がります。

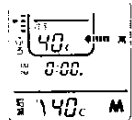


●(水位スイッチ)を4回押すと…はじめの水位にもどります。

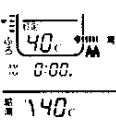
★停電後または電源プラグを抜き差ししたあとは、自動的に上から2番目の位置に戻ります。再度セットしなおしてください。

4 自動スイッチを押します

(もちろんメインリモコンでも操作できます)



お湯はり時の表示



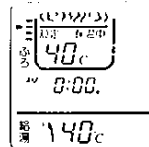
過ぎたお湯の表示

- 自動スイッチのランプが点灯します。
- お風呂沸かしがはじまりました。
- お風呂沸かしの途中は、右図の表示がされます。

使用済みの風呂自動スイッチ

5 お風呂が沸くと自動でストップします

- 表示された温度にお風呂が沸き上がると、プザーでお知らせしたあと、自動的に保温・足し湯の準備になります。
- 沸き上がったら、右図の表示がされます。自動スイッチのランプは保温中(4時間)は消えません。



6 お湯の温度が下がったら、自動であたためます

- お湯の温度が下がったら30分毎に自動的に暖める保温機能がついています。自動スイッチを入れてから4時間はたらずます。

7 お湯が減れば自動で足し湯します

- お湯が減ると自動的に元の量(水位)まで足し湯します。自動足し湯も4時間有効です。

★保温・足し湯の必要がない場合は、もう一度自動スイッチを押してください。ランプが消灯し、保温・足し湯をおこないません。

●沸かし直し

- 前日までの残り湯を沸かし直したいときは、「自動運転」とまったく同じ手順を行います。設定水位より湯量が減っている場合は、設定した水位まで足し湯したうえで設定温度に沸かしあげます。

②の沸き上がり温度の設定および③のお湯の量の設定は、運転スイッチを「切」ったあとでも器具が記憶していますので、あらかじめ設定しなおす必要はありません。

①と④の操作だけで結構です。

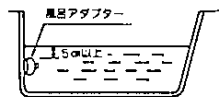
ご注意

- お湯が浴そうの循環口から出たり、止まったりしますが異常ではありません。
- 自動お湯はり運転中に給湯を使用すると、給湯の温度は自動お湯はり温度になります。またお湯はり時間は長くなります。
- 電源(コンセント)を抜き差ししたり、ブレーカーを「切」「入」した後、または停電後初めてお使いのときは、浴そう内に残り湯がないことを確かめてから①②③④の操作をしてください。

使用方法 「あったか」機能

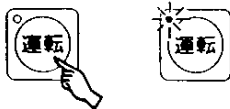
- 風呂リモコンのスイッチひとつで、お湯がけんの設定をしながら、「ちょっとあつめ」のお風呂が楽しめます。
- また入浴時など湯がぬるくなってきたときの温いさに使用します。
- 浴槽に湯が（水が）入っているか確認してください。

※自動運転中は「あったか」は使用できません。「保温中」の表示で器具が燃焼運転中以外であれば使用できます。また「ぬるめ」「たっぶり」の使用時も使用できません。



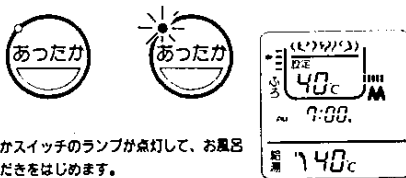
浴槽の湯(水)が風呂アダプターより5cm以上、上にあるようにしてください。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、「運転」状態にします。

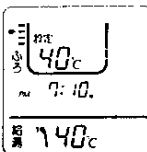
2 「あったか」スイッチを押します



- あったかスイッチのランプが点灯して、お風呂の温いさをはじめます。
- 右側の画面は、あったか機能がはたらいっている状態です。

3 「あったかめ」のお風呂になったら、ランプが消えます

- スイッチを押すと、設定温度より約2℃お湯の温度が上がり、自動的にとまります。
- 途中で消したい場合はもう一度あったかスイッチを押してください。ランプが消えます。



※終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。

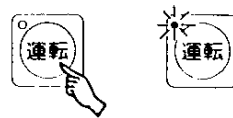
使用方法 「ぬるめ」機能

- スイッチひとつで、簡単にちょっと「ぬるめのお風呂」が楽しめます。

- 自動運転中は「ぬるめ」は使用できません。「保温中」の表示で器具が燃焼運転中以外であれば使用できます。
- 「ぬるめ」は給湯(シャワー)使用中は使用できません。
- 「ぬるめ」使用中給湯(シャワー)を使用するとその時点で「ぬるめ」運転は停止します。

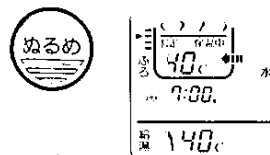
- 「あったか」「たっぶり」運転中も「ぬるめ」は使用できません。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



- 運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、運転状態にします。

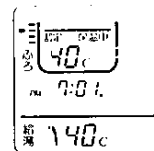
2 風呂リモコンのふたを開け「ぬるめ」スイッチを押します



- 浴槽内に水が約10ℓ注水され自動的に停止します。
- 右の画面は水を足している時の表示です。

3 やや「ぬるめ」のお風呂になったら、水の表示が消えます

- もう少し「ぬるめ」がお好みなら、もう一度「ぬるめ」スイッチを押します。以後もおなじことを繰り返します。



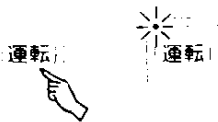
※終了後はかくはんのためポンプが約30秒間回ります。

使用方法「たっぷり」機能

●あらかじめ決めてあった水位を変更せずにスイッチひとつで「たっぷり」のお風呂が楽しめます。

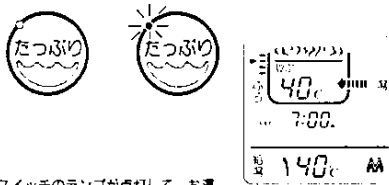
◆自動運転中は「たっぷり」は使用できません。
「保温中」の表示で器具が熱中以外であれば使用できます。また、「ぬるめ」「あったか」の使用時も使用できません。

1 運転ランプが点灯していることを確かめます



●運転ランプが点灯していないときには、運転スイッチを押して、運転状態にします。

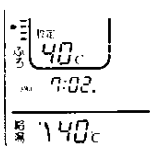
2 風呂リモコンの「たっぷり」スイッチを押します



●たっぷりスイッチのランプが点灯して、お湯を足しはじめます。
●右の画面は、お湯を足しているときの表示です。

3 「たっぷり」のお湯になったら、ランプが消えます

●スイッチを押すと、約20リットルのお湯が増え、自動的にとまりランプが消えます。
●途中でとめたい場合は、もう一度たっぷりスイッチを押してください。その時点で足し湯がとまりランプが消えます。



※例えば
1.5人用浴槽では
約5cm水位が増えます。

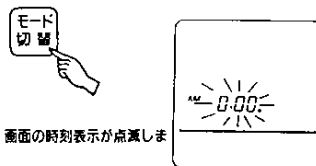
●終了後はかくはんのためポンプが約30秒回りします。

使用方法 時刻設定

★停電後や、電源(コンセント)を抜き差ししたり、ブレーカを「切」「入」した後は、0:00の表示に戻りますので再度時計を合わせる必要があります。

★メインリモコンのふたを開けて操作します。

1 モード切替スイッチを押します



●スイッチを押すと、画面の時刻表示が点滅します。

2 時 分スイッチで、現在時刻を合わせます

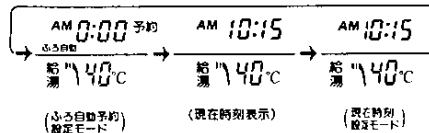


●時分スイッチを押しながら、現在時刻を画面に表示します。
押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。

★AM (午前)とPM (午後)を間違えないように /

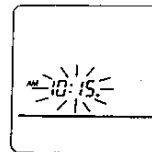
3 10秒後、点滅が止まります

●モード切替スイッチを押すことに、モードが変わります。各設定モードにおいて時分スイッチを押して、それぞれの時刻(現在時刻あるいは予約時刻)を設定できます。
●表示画面の時刻の点滅が10秒後に自動的に止まりセット完了です。自動的に現在時刻表示モードとなります。この時も予め設定された予約は有効です。



4 時刻合わせができました

●時分表示は、あわせてから約10秒後、自動的に点滅は止まります。



使用方法 風呂の予約運転

ご注意!

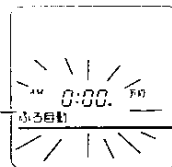
- ◎現在時刻が合っているか確認してください。
- ◎メインリモコンのふたを開けて操作してください。
- ◎「予約運転」でお風呂を沸かした時は、保温と足し湯機能ははたらきません。
- ◎これはお湯はりし始めの時刻の予約です。
(お湯はり完了の時刻ではありません。)

1 モード切替スイッチを2回押します



2回押す

- スイッチを2回押すと浴室の現在時刻表示がふる自動予約時刻の表示に変わり点滅します。

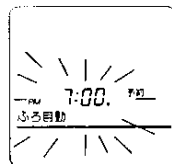


2 予約時刻を合わせます

★モード切替スイッチを押してから10秒以内に「時」「分」スイッチを押し始めないと現在時刻に戻ります。



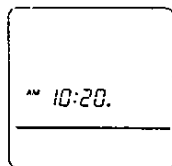
- お湯はりしはじめたい時刻を 時 分 スイッチを押しながら、画面に表示します。
- 押し続けると、連続的に数字が変わりますのでご注意ください。
- ★AM (午前) とPM (午後) を間違えないように!



- お湯はりしはじめたい時刻が画面に表示されました。

3 10秒そのままにしておくか、再度モード切替スイッチを押します

★点滅が止まりその後現在の時刻に表示が変わります。これで予約時刻がセットされました。



使用方法 風呂の予約運転

4 ふる自動予約運転スイッチを押します

(風呂リモコンでも可能です)



- 画面に2で決めた時刻が表示され、3秒後に現在時刻にもどると同時に「予約運転中」の表示がでます。
- 予約が完了しました。あとは決めた時間に自動的にお風呂へのお湯張りがはじまり、自動的にとまります。
- ★「予約」「運転中」の表示が出ていることを確認してください。

★予約時刻の確認

(メインリモコンでできます)

モード切替スイッチを2回押すと、画面に予約した時刻が10秒間表示されます。

★予約の変更

メインリモコンでおこなってください。

再度、[1]・[2]・[3]・何の順で予約をしてください。

★予約の取り消し

ふる自動予約運転スイッチを再度押してください。

「予約運転中」の表示が消え、予約運転がキャンセルされます。

使用方法: 暖房運転

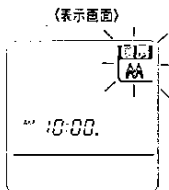
※「**エコス**プリオール・オートシステム」は、マルチコントロールシステム（各放熱器等からの運転が可能）を採用しております。

● 放熱器等(暖房)の取扱説明書もご覧ください。

マルチコントロールシステムの場合

1 運転

- 放熱器等の運転スイッチを「入」にします。

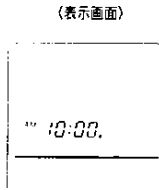


暖房運転表示
AA : 暖房燃焼表示

メインリモコンの暖房運転スイッチは「切」のまま使用してください。

2 停止

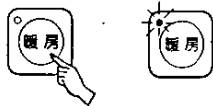
- 放熱器等の運転スイッチを「切」にします。



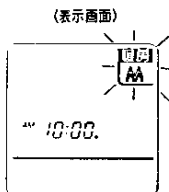
マルチコントロールシステムでない場合

1 運転

- メインリモコンの暖房運転スイッチを押します。



- 暖房運転ランプが点灯し暖房運転を開始します。



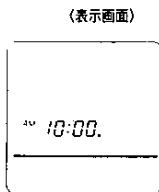
- 放熱器等の運転スイッチを「入」にします。

2 停止

- 放熱器等の運転スイッチを「切」にします。
- メインリモコンの暖房運転スイッチを押します。



- 暖房運転ランプが消灯し暖房運転を停止します。



使用方法: 暖房運転

ご注意

- 暖房運転中に追いだきを行ないますと暖房能力が低下しますので放熱機の温風が停止する場合がありますが異常ではありません。

暖房水の補給について

● 暖房水は自動補給

- 暖房水は蒸発などにより減少します。
- 熱源機の暖房水が不足しますと、暖房水は自動的に補給されます。熱源機右下の補給水バルブは、開いたままにしておいてください。
- 断水時等に暖房水が一定量以下になると、安全装置が働き、暖房運転は停止します。



● 暖房水補給停止

- 万一、熱源機や放熱器から水が漏れたときには、補給水バルブで暖房水の補給を停止してください。
- (補給水バルブはコイン等で回してください)



使用方法・凍結予防方法

冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管の水が凍結し故障事故が起こることがあります。このような事故を予防するため、次のような処置をお取りください。

暖房回路の凍結予防

■不凍液による方法

- 暖房システムの凍結予防のため取扱ガス指定の不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は器具に悪い影響をあたえる場合がありますので使用しないでください。
- 不凍液の取扱いについては不凍液の取扱説明書に記載してある方法で正しくご使用ください。

■暖房ポンプの自動運転による方法

- ①すべての放熱器の暖房水回路をあけてください。
(放熱器の取扱説明書を参照してください)
 - ②気温が低くなると自動的にポンプ運転が始まり、暖房システム内の水を循環させて凍結を予防します。
- ※電源プラグが抜けている場合はポンプは運転しませんので注意してください。

給湯・ふろ回路の凍結予防

■凍結予防ヒーターと自動ポンプ運転による方法

- この器具には外気温がさがってくると自動的に器具内を保温するヒーターと自動ポンプ運転装置を相込んでいます。
- 器具の電源プラグが抜けているとヒーターは動きませんのでご注意ください。また浴そうの残り湯も抜かないでください。
- 外気温が極端に低い場合(−15℃以下)は凍結予防ができなくなります。



(電源プラグがコンセントに差し込まれて)いることを確認してください。

凍結予防方法

使用方法・凍結予防方法

■通水による方法

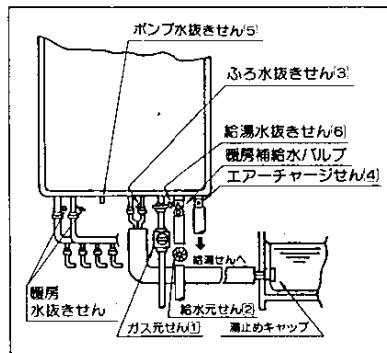
この場合は器具本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結も予防できます。ただし、浴そうへの追いだし配管には効果がありませんので、追いだし配管の露出部には保温材を巻きつけるかして十分に保温してください。

1. ガスの元せんをしめる。
 2. 運転スイッチを「切」にする。
 3. 給湯せんをあけ1分間に約200cc(牛乳ビン1本ぐらい)(特に寒い日は多目に)を流す。
- ※流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。

■器具内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ず行なってください。また外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとりください。

※ふろ側から先に水抜きを行なってください。



(ふろ側)

- ①浴そうの水を排水する。
- ②<1階に浴室がある場合>
風呂リモコンの運転スイッチを押し、運転ランプ点灯後、あったかスイッチを押し、湯止めキャップより水が出ることを確認、5分程度そのままにする。
- <2階に浴室がある場合>
ふろ水抜きせん③を左に回してあけた後、風呂リモコンの運転スイッチを押し、運転ランプ点灯後、あったかスイッチを押し、ふろ水抜きせん③より水が出てくることを確認する。
- ③排水の完了を確認後、運転スイッチを押し、運転ランプの消灯を確認する。
- ④ガス元せん①をしめる。
- ⑤ポンプ水抜きせん⑤をあげる。

※ふろ側の水抜きを行なった後は浴そうに水を流しこまないでください。

(給湯側)

- ①ガスの元せん[1]をしめる。
- ②給水元せん[2]をしめる。
- ③すべての給湯せんを全閉にする。
- ④給湯水抜きせん[5]を左に回してあける。
- ⑤エアチャージせん[7]を左にまわしてあける。
- ⑥自動スイッチを押し十分程度そのままにした後、自動スイッチを切りにし、運転スイッチを切り、電源プラグを抜く。

- 以上の操作で器具内の水は排水されますので、ポンプ水抜きせん⑤と給湯水抜きせん⑥より水が出てくることを確認し、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

●再使用する場合

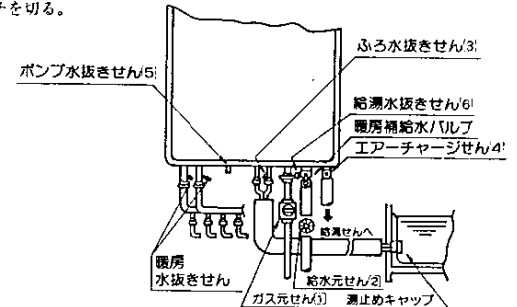
※給湯側より先に行なってください。

(給湯側)

- ①給湯水抜きせん[6]、エアチャージせん[7]およびすべての給湯せんをしめる。
- ②給水元せん[2]をあけてすべての給湯せんから水が出るのを確認する。

(ふる側) ……呼び水をします。

- ①ふる水抜きせん[3]およびポンプ水抜きせん[5]をしめる。
- ②ガスの元せん[1]をあけ、電源プラグをコンセントに差し込む。
- ③リモコンの運転スイッチを押す(運転ランプ点灯)。次に自動スイッチを押し、しばらくして湯止めキャップよりお湯が出てくることを確認する。
- ④リモコンの自動スイッチを切る。



- 以上の操作を行ってからご使用ください。
- 再度使用される時、給水元せん[2]をしめたままで自動スイッチを押した場合、OKモニター「E0F」を表示します。
この時はいったん運転スイッチを「切」にし、給水元せん[2]をあけてから再度運転スイッチを押し、次に自動スイッチを押してください。

※現地施工の状況により、「凍結予防ヒーターと自動ポンプ運転による方法」や「器具内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

点検・お手入れ

●点検・手入れの際のご注意

- 器具を安全、快適に、ご使用いただくために日常の点検・手入れを必ず行なってください。
- 点検・手入れの前には必ずガス元せんを閉じ、運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行なってください。
- フロントカバーなどは、外さないでください。

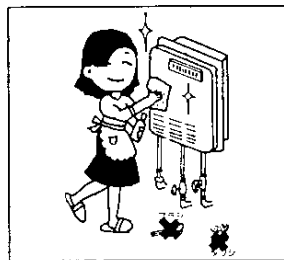
●点検

- 器具の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものをおいていませんか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？

●お手入れ

●外装の掃除

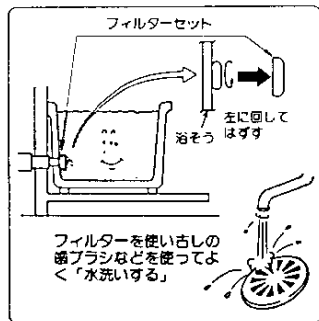
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
(タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください。)



●風呂アダプターのフィルター掃除

月1回以上浴そう内のフィルターセットを外し掃除してください。

*なお掃除をしたあとは必ず、フィルターセットを右に回して取り付けてください。



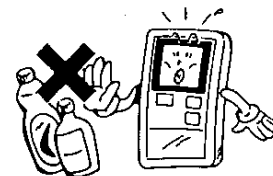
点検・お手入れ

●リモコンの掃除

★リモコンの表面が汚れた時は、十分水を絞った布で拭いてください。(かわいた布で拭いた場合、液晶部が乱れることがあります。故障ではありません。放置しておきますともとの状態に戻ります。)



★リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。



点検お手入れ後の確認

- 点検、お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯せんを開いて器具が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

- 器具のご使用に支障がなくても、2～3年に1回くらいバーナや各部の作動が“正常”かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための、“ひけつ”です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

ご使用中に普段と違った状態になったときや、不具合が生じたときは下記の処置を行ない、それでも直らないときは、ただちに使用を中止してお買い上げの販売店または、大阪ガスへ連絡してください。

現象	電源プラグがはずれている	ガス元栓の開き不十分	給湯元栓の開き不十分	配管内に空気が残っている	水ストレーナの詰まり	断水している	凍結している	給気口・バーナ表口・熱交換器・ノズルの目づまり	安全装置が作動	電気部品の故障	停電	風呂リモコンの優先スイッチの「入」「切」が適切でない。
原因	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
処置方法	プラグをコンセントに差し込む	ガス元栓を全開にする	給湯元栓を全開にする	点火操作を繰り返す	詰まりを除去する	給湯使用をいったん中止する	解凍するまで使用を中止する	点検を依頼する	点検を依頼する (時々作動する場合)	点検を依頼する	再通电するまで待つ	風呂リモコンの優先スイッチの「入」「切」を正しく戻し、湯温調節スイッチで好みの温度にする
お客さま	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
販売店または大阪ガス支社												

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

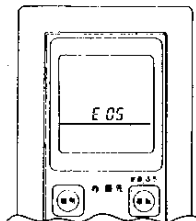
故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら

●OKモニターの表示をお調べください。

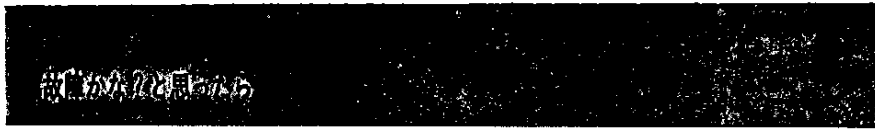
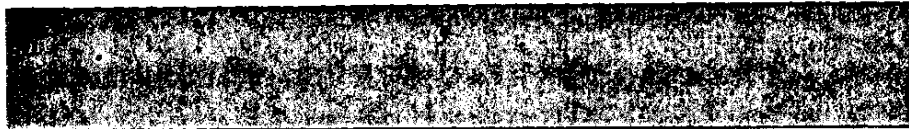
この器具がもし異常や故障になったときは表示画面に下表の原因別表示をします。サービスをご依頼されるときは表示記号をあわせてご連絡ください。なお60分以上連続給湯又は90分以上連続追い焚きすると、燃焼が停止し、OKモニター「E05」「E0H」を表示します。この時は、いったん運転スイッチを切り、数秒待った後、再び運転スイッチを「入」にしてください。

表示例



表示	内容	処置
E01	給湯入水温度センサー系統の不具合	*
E02	給湯出湯温度センサー系統の不具合	*
E03	給湯側炎(燃焼)検出系統の不具合	*、*
E05	給湯60分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が正常になれば正常です。
E06	給湯側炎(燃焼)検出系統の不具合	*
E07	ファン回転検出系統の不具合(給湯)	*
E09	風呂循環温度センサー系統の不具合	*
E0C	風呂呼び水の不足	呼び水をする (20ページ参照)
E0E	風呂側炎(燃焼)検出系統の不具合	*
E0F	風呂お湯張り系統の不具合	*
E0H	風呂90分以上連続燃焼	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして表示が正常になれば正常です。
E0L	風呂側炎(燃焼)検出系統の不具合	*
E0P	ファン回転検出系統の不具合(暖房)	*
E10	暖房試験運転中の表示	故障ではありません。
E11	暖房温度センサー系統の不具合	*
E15	暖房回路漏水検出	*
E16	暖房水位検出系統の不具合	*
E1C	暖房水の不足	自動的に暖房水が補給され、消灯します。
E20	三方弁異常	*
E22	風呂お湯張り系統の不具合	*
E24	浴そうの排水せん忘れ	浴そうの排水せんを確認する
E27	風呂お湯張り系統の不具合	*
E2C	給湯水量センサー異常	*
E2E	水量サーボ異常	*
E2L	水位設定不良	停電後初めて自動で浴そうにお湯を注ぐ時、浴そう内に残りの湯がない状態でなくなつてくたさい。
U3H		
U3L	リモコン系統の不具合	*
U3P		

*印又は不明な場合はお買い求めの販売店または大阪ガス支社に表示をご確認ください。



● 次のような場合は故障ではありません。

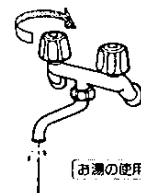
こんな場合	理由
給湯せんを絞らずぎすぎに なった	この器具は高水量が3.5ℓ/min以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温の お湯が出ない	夏期など、水量が高いときに低温のお湯を少単位ようとすると、 湯温が高くなります。 給湯せんをもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急降に 減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、 サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違い、全く無害なもの です。
寒い日排気部から白煙が出 る	外気温が低い時には排気ガスの水蒸気が白煙となりますが故障で はありません。
冬期など寒いとき若い炎の ポンプが自動的に動く	凍結防止のため、ポンプの自動運転を行ないます。
冬期など寒いとき暖房側の ポンプが自動的に動く	凍結防止のため、ポンプの自動運転を行ないます。
蛇口を開いてもすぐお湯が 出てこない	器具から蛇口までは、距離がありますので、お湯が出てくるまで には、少し時間がかかります。
自動運転時途中で注湯が停 止することがある	これは浴そうちの残り湯の検出を行なっているため、間欠運転の 状態になっているためです。
運転終了後もしばらくポン プが回る	「たっぷり」「あったか」「ぬるめ」運転終了後、かくはんのためポン プが約30秒間回ります。
出湯停止後しばらくファンの 回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約3分間は回転しています。
掃除後、表示画面(液晶)が 乱れる	リモコンをかけた布で拭いた場合、液晶表示が乱れることがあ ります。この場合放置(30分以上)しておくことと正常にもどります。
表示画面が0:00になってい る	停電後、再通電すると表示画面の時計表示が0:00になります。 なお水位・湿度表示も変わります(初期状態)ので、再度設定をし てください。
停電後自動お湯張りが通常 より時間がかかる	停電後または電源プラグを抜き差しした時の第1回目の自動運転 は器具の特性上時間がかかります。 2回目からは通常の間で自動お湯張りができます。
保温中ときどきポンプが回 る	浴槽のお湯の温度を確認するため30分毎に回ります。 故障ではありません。

● 安全装置が作動したときの処置方法

● 点火しなかったり、ご使用中にメインバーナが消火したときは、32～35ページの「故障かな？と思ったら」に従ってください。

また、※印の安全装置が働いた場合には、メインリモコン、風呂リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元せん・給水元せんを開いてから、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス社にご連絡ください。

(1)給湯せんを閉める。



〔お湯の使用場所〕

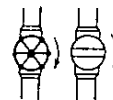
(注) 絶対に使用しないでください。

(2)運転スイッチを「切」にする

(又は電源プラグをコンセントから抜く)



(3)給水元せん・ガス元せんをしめる。



● 安全装置の種類とその働き

■ 下記の異常時には、自動的に運転を停止します。

- 給湯メインバーナの炎が消えた場合……………給湯立消え安全装置
- 暖房(ふろ)バーナの炎が消えた場合……………暖房立消え安全装置
- 暖房回路の水が万一極端に減った場合……………空だき防止装置(暖房)
- 空だきした場合……………空だき安全装置(給湯・暖房) (※)
- 器具の温度が異常に上昇した場合……………過熱防止安全装置 (※)
- 電気回路に漏電が生じた場合……………漏電安全装置 (※)

仕様

機 種 名		ガス給湯器標準機				
型 式 名		GT-162AW	GT-162AW-T	GT-162AW-T	GTH-162AW-TB	GTH-162AW-FF
品 番		44-855	44-856	44-857	44-858	44-859
種 別	給湯方式	先止め式				
	暖房方式	温水循環方式				
	給排気方式	屋内強制排気方式				強制給排気方式
給湯方式	暖房方式	屋内給湯方式				屋内給湯方式
点火方式	給湯・暖房	ダイレクト着火				
外形寸法	本体	高さ750mm×幅330mm×奥行265mm				
	メインリモコン	高さ195mm×幅96mm×奥行220mm				
	風呂リモコン	高さ96mm×幅196mm×奥行220mm				
重 量	本体	17kg				5kg
	メインリモコン	0.3kg				
	風呂リモコン	0.4kg				
水 圧	保用 水 圧	1kg 以上				
	作動 水 圧	0.1kg 以上				
	給 湯	3.50 分				
最低稼働水量	暖 房	0.1 分以上(給湯時使用可)				
	追 い だ き	4.20 分以下				
ポンプ	追 い だ き	5.5mH ₂ O以上19.0 分のとき				
機外稼働	種 別	6mHzO以上(6.50 分のとき)				
温度調節	給 湯	電子式ガス比例制御方式				
	制御方式	電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式				
温度調節	メインリモコン	温 調	低約38°Cから約45°Cまで1°C刻み及び約75°C、約80°C、高約75°C			
	風呂リモコン	風呂	低約38°Cから約45°Cまで1°C刻み			
	リモコン給湯・シャワー	給湯・シャワー	低約38°Cから約45°Cまで1°C刻み及び約75°C、約80°C、高約75°C			
	種 別	80°C及び90°C、70°C、65°C自動制御				
安全装置	給 湯	空だき防止装置、立ち上がり安全装置、空だき安全装置、過圧防止安全装置、凍結予防ヒータ				
	暖 房	空だき防止装置、立ち上がり安全装置、空だき安全装置、凍結予防装置				
	風 呂	過圧防止安全装置、凍結予防装置				
	共 用	過熱防止装置、過電流防止装置、ファン回転検出装置、送風機保護装置、漏電安全装置				
給湯器制御方式	最大1316ℓ 分の給湯可変方式					
消費電力	最大340W		最大360W			
	凍結予防運転稼働時：最大196W(-10°C)					
接続	ガ ス	都市ガス13A・BC・6A R ² オネジ(20A) LPガス R ² オネジ(15A)				
	給 水 ・ 給 湯	G ^{3/2} オネジ(15Aソルダージェット付)				
	暖 房	G ^{3/2} オネジ(15Aソルダージェット付)				
	追 い だ き	G ^{3/2} オネジ(10Aソルダージェット付)				
	オーバervロー	R ^{1/2} オネジ(15A)				
	電 気	C31オネジ	本体電源AC100V 60Hz 3芯(うち1芯アース用) メインリモコン2芯 風呂リモコン2芯			
給排気接続口	排気口φ80		取付高さ 最大300mm		取付高さ 最大300mm	
	最大延長7m4曲		最大延長7m4曲			
附 属 品	メインリモコン(一式)、風呂リモコン(一式)、ソルダージェット(一式)					
別 売 部 品	搬送台、壁掛金具、配管カバー、風呂アダプター、給湯気筒トップ(44-859用)					
B L 品 番	FT-240FFA-4L			FT-240FFA-4L		

型式名(品番)	ガスグループ	1時間当たりのガス消費量(kcal/h)				標準出力(kcal/h)			
		最大	給 湯		暖 房	能力最大時			
			最大	最小		給 湯	暖 房	追いだし	
GTH-162AW (44-855)	都市ガス	6A	45300	30500	6500	14800	24750(16.5%)	12000	7500
		6C	45300	30500	7100	14800	24750(16.5%)	12000	7500
	LPガス	13A	45300	30500	5400	14800	24750(16.5%)	12000	7500
		LPガス	3.77	2.54	0.5	1.23	24750(16.5%)	12000	7500
GTH-162AW-T (44-856) GTH-162AW-TB (44-858) GTH-162AW-FF (44-859)	都市ガス	6A	44000	30500	6500	14800	24750(16.5%)	12000	7500
		6C	43000	30500	7000	14800	24750(16.5%)	12000	7500
	LPガス	13A	45300	30500	5400	14800	24750(16.5%)	12000	7500
		LPガス	3.77	2.54	0.5	1.23	24750(16.5%)	12000	7500

●給湯能力の()内は、水温+25°C上昇に換算した号数です。

保管とアフターサービス

● 長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガスの元せんを閉じる。
 - (2) 給水元せんを閉じる。
 - (3) 電源プラグを抜く。
 - (4) 器具の水抜きを行なう。〔水抜き方法は27～28ページを参照してください。〕

● アフターサービスについて

サービスを依頼される時は

- まず32～35ページの「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
 - (1) 品名……ガス給湯暖房機 エックス プリオール・オート (例)
 - (2) 品番……正面左部に貼付してあります。
 - (3) 現象……不具合内容及びOKモニターの数字
 - (4) 道順……(できるだけ詳しく)
- 4. 訪問ご希望日

(N)44-855(U)
大阪ガス株式会社
 744 855 09
 (FT-24ORFA-A1)

転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証について

- このガス給湯暖房機には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯暖房機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

南支社	〒574 大阪市西成区玉出東2丁目番41号	☎大阪 06(652)0001
北支社	〒532 大阪市淀川区十三丁目番35号	☎大阪 06(301)1251
南部支社	〒570 堺市住吉橋町2丁目番19号	☎堺 0722(36)1131
北部支社	〒565 高槻市藤の里町39-6	☎高槻 0726(71)0361
阪神支社	〒562 西宮市和上町4番11号	☎西宮 0798(26)3101
東部支社	〒561 東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内 0729(61)0511
神戸支社	〒650 神戸市中央区東川崎町1丁目番2号	☎神戸 078(578)5231
京都支社	〒604 京都市中京区長久御池町559	☎京都 075(231)8151
奈良支社	〒731 奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1丁目5	☎和歌山 0734(31)2481
姫路支社	〒770 姫路市神屋町4丁目8	☎姫路 0792(85)2221
東播支社	〒675 加古川市加古川町栗津29-1	☎加古川 0794(21)1801
豊岡支社	〒663 豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 0796(23)2221
湖南支社	〒575 草津市追分町字荒畑680-1	☎草津 0775(62)5311
彦根支社	〒522 彦根市大東町12番11号	☎彦根 0749(22)3131
(長浜営業所)	〒545 長浜市南兵衛町3番4号	☎長浜 0749(62)7171
本社ガスビルサービスセンター	〒544 大阪市中央区平野町4丁目番2号	☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

「おねがい」

ガスくさいときは、ガス元せんを開め、窓を全開にして(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスショップにご連絡ください。